

3年生工場見学～新陽社さんに行きました！～

9月9日（火）の2校時に、社会科の学習の一環で、学校のすぐ隣にある新陽社さんに、工場見学に行きました。

見学ではクラスごとに、線路に取り付ける融雪装置、フォークリフト、天井式移動クレーンを実際に動かす場面を見せていただいたり、新陽社さんがこれまでに製作されてきた電車表示機製品を見せていただいたりしました。

融雪装置に使われる部品の中には、作り上げるのに数か月かかるものもある、と知り驚きの様子を隠せない子供たちでした。後輪が動くことで乗用車よりも機敏に小回りの利くフォークリフトは、1.5tもの荷物を3mの高さにまで持ち上げることができることを知りました。天井式移動クレーンには、東西南北のマークがついていたり、稼働する時に音が鳴るようになっていたり、安全のための工夫があることに気付くことができました。人間では簡単にできないことを、機械の力を使って代わりに行うのだということを理解できました。しかし、「多くの製品は、組み立てるときには一つ一つ確認しながら人の手で行う」ということを知り、『機械の力』と『人間の力』の連携が大切であることを理解しました。

私たちの生活には、工場で作られる様々な製品が欠かせません。今回見学したのは、その数多くあるうちのほんの少しですが、子供たちにとってはとても貴重な経験となったようです。お忙しい中、子供たちの学びの深まりに貢献してくださった新陽社の皆様、ありがとうございました。

